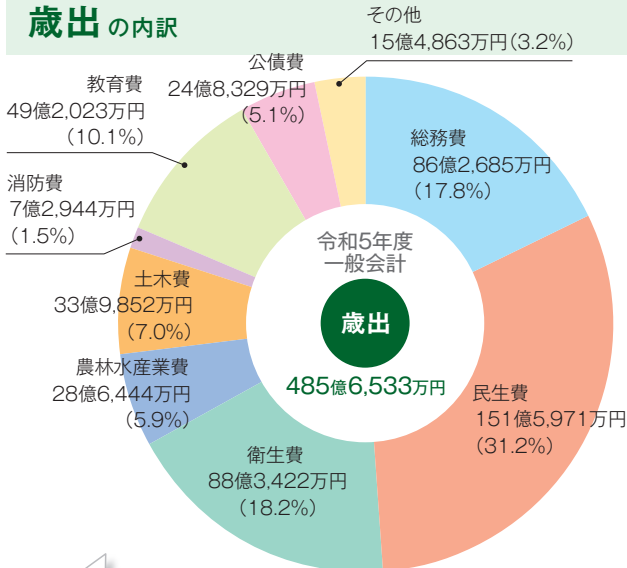


令和5年度 一般会計 当初予算額 485億6,533万円

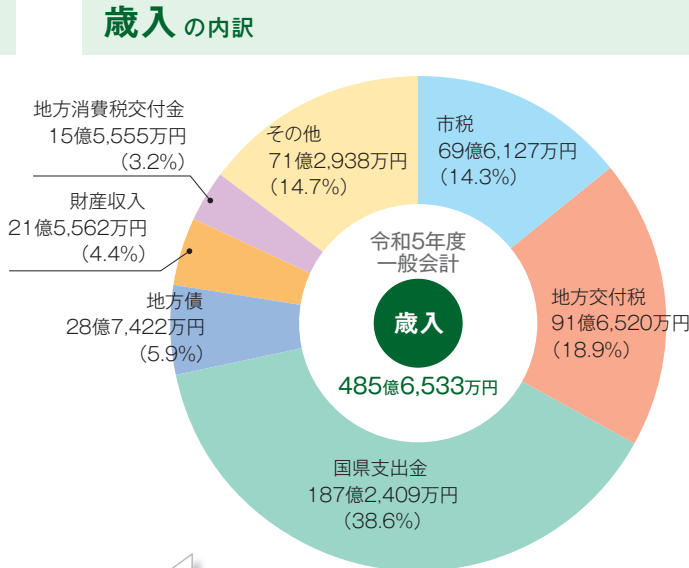
(対前年度比7.2%増、32億6,497万円増)

新設廃棄物処理施設整備事業や学校給食施設整備事業の実施などにより、前年度と比べて約32億7千万円増額となりました。

歳出の内訳



歳入の内訳



歳出(支出)

- ・総務費 …… 86億2,685万円
- ・民生費 …… 151億5,971万円
- ・衛生費 …… 88億3,422万円
- ・農林水産業費 …… 28億6,444万円
- ・土木費 …… 33億9,852万円
- ・消防費 …… 7億2,944万円
- ・教育費 …… 49億2,023万円
- ・公債費 …… 24億8,329万円
- ・其他 …… 15億4,863万円

歳入(収入)

- ・市税 …… 69億6,127万円
- ・地方交付税 …… 91億6,520万円
- ・国県支出金 …… 187億2,409万円
- ・地方債 …… 28億7,422万円
- ・財産収入 …… 21億5,562万円
- ・地方消費税交付金 …… 15億5,555万円
- ・其他 …… 71億2,938万円

当初予算に計上された主な事業

新設廃棄物処理施設整備事業

予算額 **50億9,982万円**

一般廃棄物処理施設の老朽化や埋め立て残容量の減少などが進む中で、循環型社会の形成を見据えた新たな廃棄物処理施設の整備を図る。

学校給食施設整備事業

予算額 **12億8,382万円**

名護市学校給食施設整備基本計画に基づく(仮称)名護第一学校給食センターを整備する。

名護市農水産物供給強化拠点施設整備事業

予算額 **6億7,824万円**

農水産物の安定供給のため農水産物供給強化拠点施設(冷凍冷蔵施設と植物工場)を整備する。

二見以北交流機能強化推進事業(交流拠点)

予算額 **5億6,241万円**

地域の交流人口の増加を推進するため、名護市東海岸唯一の観光拠点施設である二見以北交流拠点施設(わんざか大浦パーク)の機能強化を図る。

多世代交流施設整備事業

予算額 **1億1,449万円**

子どもの健やかな育ちを地域で見守り、子育て家庭の相談窓口として切れ目のない支援を行い、子どもから高齢者まで多世代が集うことができる機能などを備えた施設を整備する。



歳出予算を別の視点でみると…

義務的経費

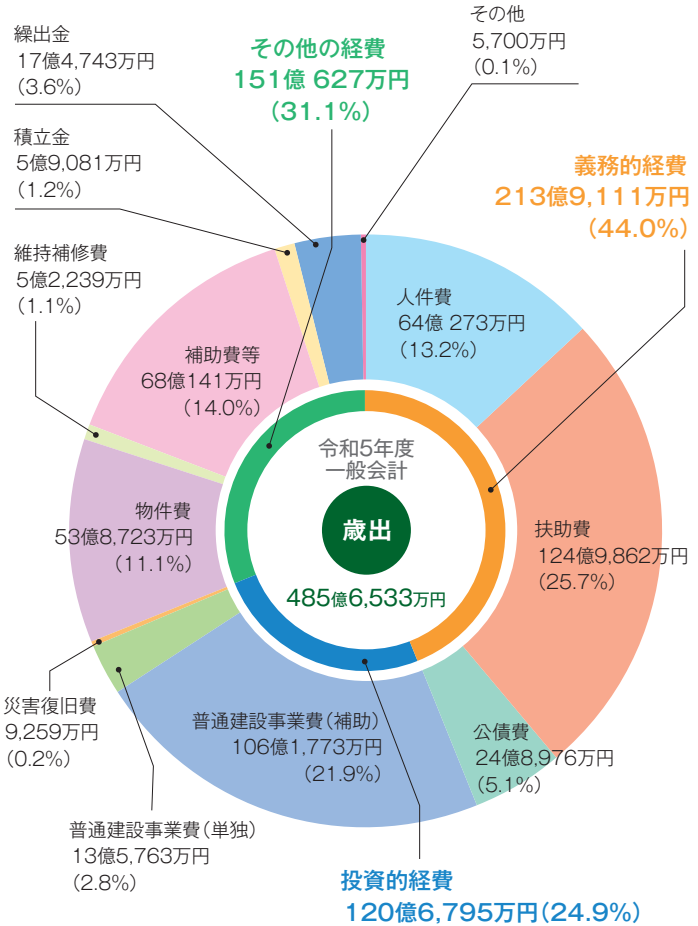
- ・人件費……………64億 273万円
- ・扶助費……………124億9,862万円
- ・公債費……………24億8,976万円

投資的経費

- ・普通建設事業費
補助事業費……………106億1,773万円
単独事業費……………13億5,763万円
- ・災害復旧費……………9,259万円

その他の経費

- ・物件費……………53億8,723万円
- ・維持補修費……………5億2,239万円
- ・補助費等……………68億 141万円
- ・積立金……………5億9,081万円
- ・繰出金……………17億4,743万円
- ・その他……………5,700万円



名護市の予算を1カ月の家計にたとえると…

※予算額100億円=家計10万円

収入

基本給(市税)	69,613円
諸手当(財産収入、使用料、手数料など)	37,744円
親からの助成	302,255円
(国県支出金)	
(地方交付税)	
(交付金、譲与税など)	
貯金の取り崩し(繰入金)	47,299円
銀行からの借り入れ(地方債)	28,742円

月計 **485,653円**

支出

食費(人件費)	64,027円
医療費など(扶助費)	124,986円
家のローン返済(公債費)	24,898円
家の増改築など(投資的経費)	120,680円
光熱水費(物件費)	53,872円
住宅や家電の修理費(維持補修費)	5,224円
学費、各種会費など(補助費など)	68,014円
子どもへの仕送り(繰出金)	17,474円
その他	6,478円

月計 **485,653円**

特別会計 予算

国民健康保険特別会計	82億3,032万円
介護保険特別会計	50億4,166万円
後期高齢者医療特別会計	6億 875万円
第三地区土地区画整理事業特別会計	0万円
名護市農業集落排水事業特別会計	5億3,275万円

水道事業 会計予算

	収入	支出
収益的収支	19億6,434万円	18億7,403万円
資本的収支	8億4,099万円	19億9,335万円

下水道事業 会計予算

	収入	支出
収益的収支	12億6,412万円	12億5,053万円
資本的収支	25億9,235万円	29億 639万円